

絆

児童一人一人がつながり合い
児童と教職員がつながり合い
学校と家庭・地域がつながり合い
子どもが輝く学校をめざして！

校訓
至誠

新温泉町立温泉小学校

第11号

令和8年3月4日

スマホ・ゲームのルール



2/24(火)に関西国際大学の
中尾繁樹教授にお越しいただき、全
校生のアセスメントを行ってい
ただきました。(アセスメント＝
子どもの教育的課題を明らかに
し、有効な指導・支援の手立てを
検討すること) 全校生を見ていただいた後、児童の実態につ
いて教えていただきました。その中で、私が一番気になったこと
は、「家でゲームをやりすぎている。」と言われた児童が、どの
学年にも複数名いたことです。「なんで子どもを見ただけで、家
でゲームをしまくっているなんてわかるの?」と思われる方も
いると思います。正直、私もそう思いました。しかし、中尾先
生のお話によると、「児童の表情や姿勢、書く文字などからわか
る。」そうです。「本当かな?」と思われる方もいるかと思いま
すが、ゲーム以外ことでも、何の事前情報もお伝えしていない
のに、中尾先生は、ずばずば言い当てられます。ゲームのやり
すぎに関しても信じざるを得ませんでした。

さて、ゲームのやりすぎについてですが、アンケートで保護
者が、「ルールを作っている」「使用時間を守っている」と答え
てくださる割合と子どもが、「ルールを作っている」「使用時間
を守っている」と答える割合に乖離が見られます。これは全国
的な傾向です。親が思っているほど、子どもはルールを守って
いないというのが現状です。新温泉町では、今年度、「スマホ・
ゲームのルール」を作ってくださいというお願いをしました。
まもなく、春休みを迎えます。既に作っているというご家庭は、
見直しを。まだ作っていないというご家庭は、この機会にぜひ
作ってください。よろしくお願いします。

スキー教室終了

高学年は1/30(金)、低学年は2/13(金)にスキー教室を
実施しました。高学年は、1日中雪が降っていました。雪がさ
らさらしすぎて、少し滑りにくかったです。一方、低学年は快
晴で、滑っていると暑いくらいでした。対照的な実施日では
したが、ほとんどの児童が、自分の技能をレベルアップしよう
と練習に励んでいました。「最後に1回リフトに乗りたくです。」「来
年はリフトに挑戦します。」などと言う児童がいたのが印象的
でした。スキーは、雪が降る地域の冬のスポーツとしては、と
ても良いものですが、それなりにお金もかかり、スキー場に行
かないとできない(私が、子どものころは堤防の斜面を使って
練習しましたが…)です。今の子どもには、ゲームというス
キーより魅力的な遊びがあるので、新温泉町に生まれ育ったか
らと言って、全員が滑ることができるというわけではありません。
だからこそ、学校で行く意義があると考えます。児童の中
には、生涯で小学校の6年間だけスキーをしたという人もたく
さん出てくると思いますが、雪と親しみ風を切って滑る爽快感
やスポーツの楽しさやできるようになったうれしさを感じて
くれればと思います。指導者として、関わってくださった保護
者・地域の皆様には、心より感謝申し上げます。今後ともよろ
しくお願いします。



園児体験入学

2/27(金)に5歳児の体験入学が
ありました。来年度の新1年生は、8
名です。当日は、残念ながら1名欠席がありましたが、7名の
園児が、現1年生にエスコートされて、校内を見学したり、楽
しく触れ合ったりしました。現1年生も少しお兄ちゃん、お姉
ちゃんの気持ちになり、いよいよ2年生という気分が高まって
きたのではないかと思います。他の学年の児童も気になるよう
で、休み時間には、1年生教室をのぞきにきていました。8名
の子が、気持ちよく小学校生活をスタートできるように職員・
在校生全員で、準備をしたいと思えます。

R8年度児童会役員選挙

2/27(金)に、令和8年度の
児童会役員選挙が行われまし
た。「児童会は、あってもなくて
もよいのですが、あるとみんな
の生活が良くなったり、楽しくなったりします。ただ、児童会
の人たちだけが、頑張ってもなかなかうまくいきません。うま
くいくようにしようと思ったら、皆さんの協力が絶対に必要で
す。そんなことも頭に入れて、立候補した人の話をよく聞いて、
投票しましょう。」と話した後、投票に入りました。3～6年生
が投票しましたが、どの児童も真剣に投票用紙と向き合ってい
ました。

